

千葉県立中央博物館 令和8年度秋の展示

地球時間の旅

ジオパーク巡回展

見慣れた景色が、ちょっと面白くなる
ジオパークな旅に出かけよう!



令和8年 **10/17** 土 ~ **12/13** 日

会場 千葉県立中央博物館

住 所 〒260-8682 千葉県千葉市中央区青葉町 955-2 (青葉の森公園内)
電話番号 043-265-3111 (代表)
ホームページ <https://www.chiba-muse.or.jp/NATURAL/>



↑千葉県立中央博物館
ウェブサイトはこちら

■開館時間 9:00~16:30 (最終入館 16:00)

■休 館 日 月曜日 (祝日の場合は翌平日)

■入 場 料 一般 300 円 (240 円)・高大生 150 円 (120 円)

※() 内は 20 名以上の団体料金

※中学生以下・65 歳以上・障害者手帳をお持ちの方及び介護者 1 名は無料

※11 月 3 日 (火) 文化の日はどなたでも無料



巡回展公式サイト

共催：糸魚川ジオパーク協議会・フォッサマグナミュージアム・
特定非営利活動法人日本ジオパークネットワーク

後援：日本地質学会・日本古生物学会

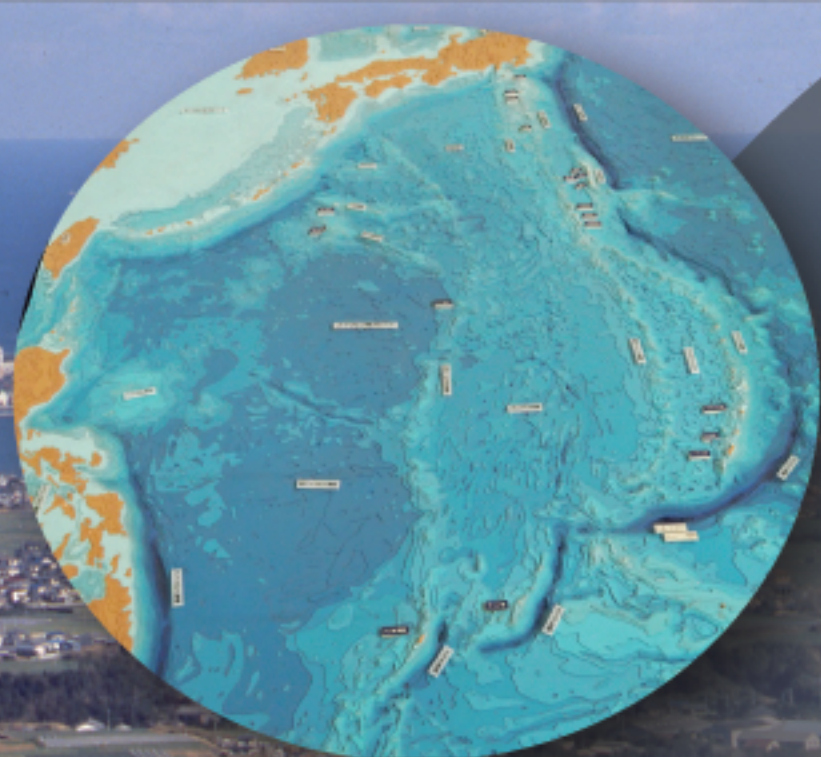


本巡回展は令和5・6年度 Innovate MUSEUM 事業 (文化庁) の
助成を受け実施しています。

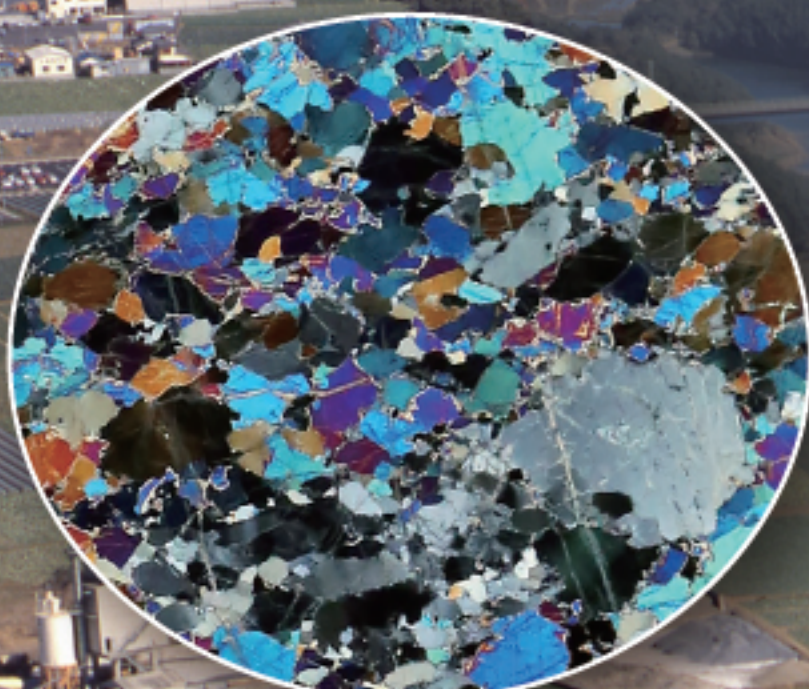
地球時間の旅

地球誕生から 46 億年。私たちの足元に広がる地形や地層は地球史のある時点で形成され、その時代の出来事を今に伝えます。場所ごとに多様な特徴を持つ大地は、そこに織りなす自然や景観・文化・産業とも深く関わります。全国にある 48 の「**ジオパーク**」は、そんな個性豊かな大地を知って楽しむことができる地域です。

令和6年3月に新潟県糸魚川市からスタートしたジオパーク巡回展「地球時間の旅」は、これまでに全国38会場を巡り、最後の開催地として千葉県立中央博物館にやってきました。全国のジオパークから集められた**岩石・化石・景観**を通して、**日本列島誕生の歴史**や**大地と人々の関わり**を紹介するこの展示。当館収蔵資料も加わり、ダイナミックな地球の営みや房総の大地が育んだ文化もあわせて紹介します。



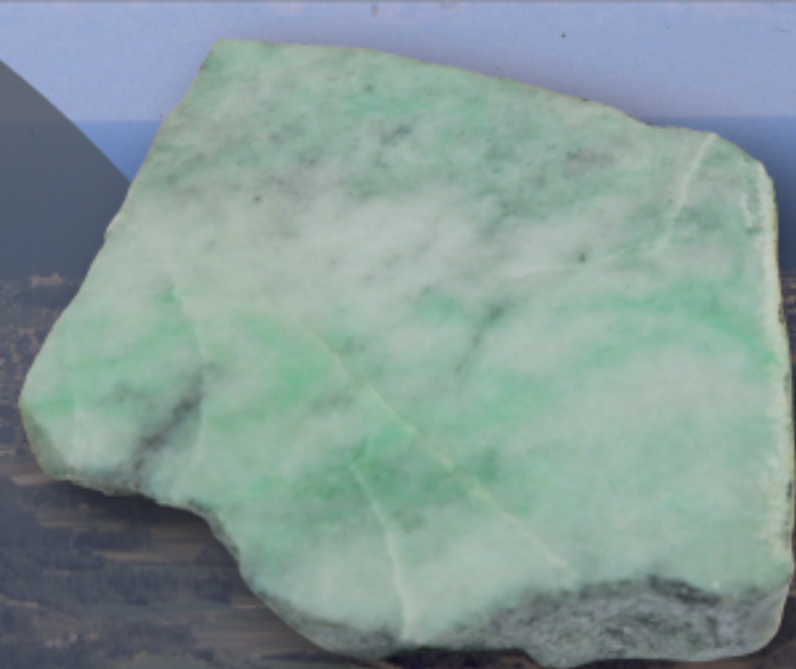
フィリピン海プレート地形模型



偏光顕微鏡写真（かんらん岩）



放散虫化石



ヒスイ



地層剥ぎ取り標本



硅藻土

七輪

展示関連行事

11/7 (土)

自然誌シンポジウム (13:00~16:00)

「大地と人のかかわり ～ジオパークを通して～」

各地のジオパークの研究・運営にたずさわる専門家を講師に招き、ジオパークの活動と役割を紹介します。

会場：千葉県立中央博物館 講堂 参加費無料

10/25 (日)

体験イベント (10:00~12:00)

「実体鏡をのぞいて地形を観察しよう」

11/22 (日)

観察会 (10:00~16:00) ※事前申込

「身近な地形から探る都川下流域の歴史」

11/28 (±)

観察会（10:00～16:00）※事前申込

「屏風ヶ浦の地形・地質」

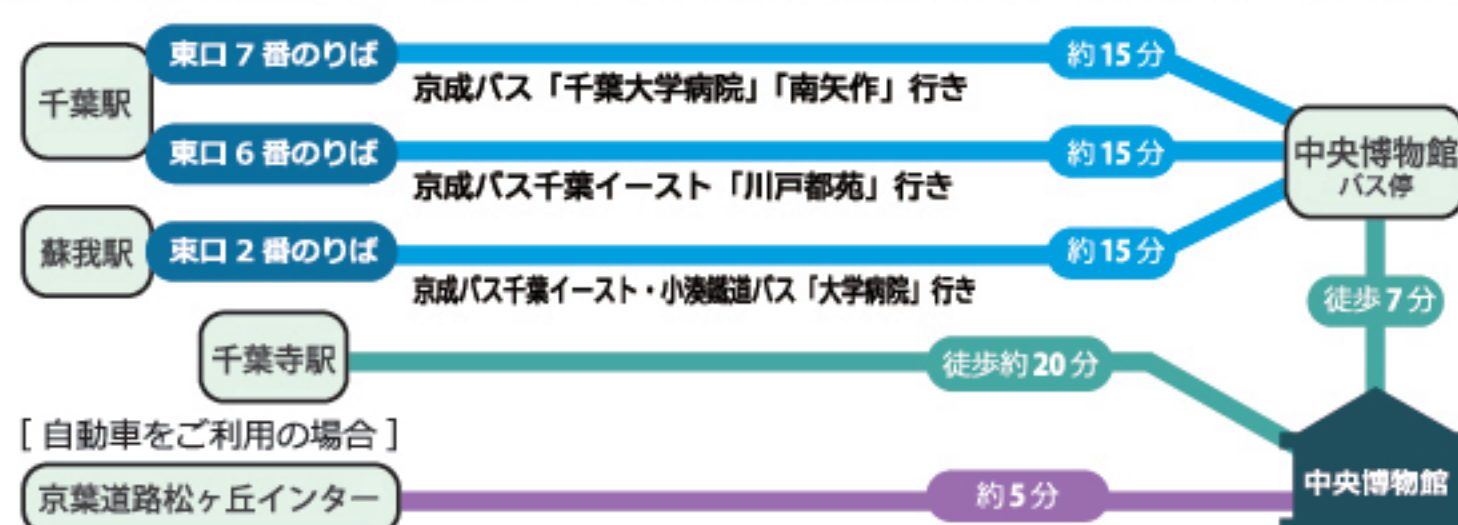
12/6 (日)

講座 (①11:00~12:00 ②14:00~15:00)

「化石をひろってみよう」

10/17 (土) 11/8 (日) 11/14 (土) 11/23 (月・祝) 12/12 (土)

ミュージアムトーク（展示解説） ①11:00～11:30 ②14:30～15:00



公式 SNS から
最新情報を発信中！

